【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公開番号】特開2003-107004(P2003-107004A)
【公開日】平成15年4月9日(2003.4.9)
【出願番号】特願2001-379423(P2001-379423)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０１Ｎ　21/78
　Ｃ０７Ｋ　14/47
　Ｃ１２Ｎ　15/09
　Ｇ０１Ｎ　21/64
　Ｇ０１Ｎ　33/483
　Ｇ０１Ｎ　33/53
　Ｇ０１Ｎ　33/566
【ＦＩ】
　Ｇ０１Ｎ　21/78　　Ｃ
　Ｃ０７Ｋ　14/47
　Ｇ０１Ｎ　21/64　　Ｚ
　Ｇ０１Ｎ　33/483　　Ｃ
　Ｇ０１Ｎ　33/53　　Ｚ
　Ｇ０１Ｎ　33/566
　Ｃ１２Ｎ　15/00　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成16年11月12日(2004.11.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　ニオイ結合タンパク質の結合特性の改変方法であって、
　化学物質に対する前記ニオイ結合タンパク質の結合部位における少なくとも１つのアミノ酸を他のアミノ酸により置換することを特徴とするニオイ結合タンパク質の結合特性の改変方法。
【請求項２】
　前記ニオイ結合タンパク質は２つの単量体タンパク質が非共有結合により結合された２量体構造を有するとともに前記２つの単量体タンパク質の部分によりセントラルポケットが構成され、
　前記セントラルポケットを構成する前記２つの単量体タンパク質の部分の少なくとも１つのアミノ酸を他のアミノ酸により置換することを特徴とする請求項１記載のニオイ結合タンパク質の結合特性の改変方法。
【請求項３】
　複数種類のニオイ結合タンパク質と、
　前記複数種類のニオイ結合タンパク質にそれぞれ結合する化学物質の結合量を測定する測定手段とを備え、
　前記複数種類のニオイ結合タンパク質の各々は、２つの単量体タンパク質が非共有結合により結合された２量体構造を有するとともに前記２つの単量体タンパク質の部分により

セントラルポケットが構成され、
前記セントラルポケットを構成する前記２つの単量体タンパク質の部分の少なくとも１つのアミノ酸が前記複数種類のニオイ結合タンパク質において異なることを特徴とする化学物質センサ。